

# 充電式運搬車 (パイプフレーム仕様)

重い荷物をバッテリーで楽々運搬

製品動画がご覧になれます。→



# 充電式運搬車 (パイプフレーム仕様)

18V + 18V → 36V



## 主要機能

主要機能	モデル	CUA600DZM
電動機		DCブラシレスモーター
パワーソケット (オプション品)	バッテリー	リチウムイオンバッテリー (BL1860B) × 2個
	充電器	DC18RD × 1台
電圧		直流36V (18V × 2)
最高速度		前進: 5km/h、3.5km/h、1.5km/h
		後進: 1.0km/h
速度調整		スイッチレバー (0km/h ~ 最高速度)
走行可能距離 ※1		3.6km (BL1860B × 2個)
		※バッテリー4個搭載可能/切り換えスイッチ付き
使用可能時間 ※1		50分 (BL1860B × 2個)
		※バッテリー4個搭載可能/切り換えスイッチ付き
最小回転半径		1,150mm (前輪を軸に回転した場合の最外径)
最大登坂能力		12°
最大積載量	平地	300kg (平地0° ~ 3°未満)
	傾斜地	180kg (斜度3° ~ 12°未満)
ブレーキ		ハンドブレーキ + サポートブレーキ
タイヤ		前輪: チューブ式
		後輪: チューブ式
本製品寸法 (長さ×幅×高さ)		パイプフレーム装着時: 1,450-1,600mm × 730-1,080mm × 820-1,030mm
質量		パイプフレーム装着時 (バッテリーBL1860B・2個含む): 119kg
防じん・防水保護等級		IPX4

## 構内運搬車として使用可能

前照灯 (高輝度LED) × 2、警音器を装備

## 型式認定取得済み

※本機は、道路交通法上の「原動機を用いる軽車両」の型式認定を取得しています。本機は、労働安全衛生法に規定される構内運搬車に該当します。



## オプション品

### アルミ合金製スロープ

### かるスロ (最大積載質量1.25t)



段差解消

注) スロープの勾配は、12°未満で積載量180kg以内でご利用ください。充電式運搬車にてかるスロを使用する際は、2台使いでご使用ください。

## 特長

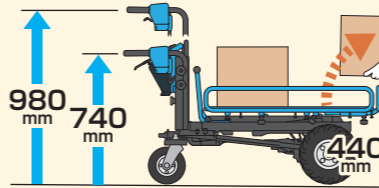
最大作業能力 ※1 **300kg** (平地: 3°未満) **180kg** (傾斜: 3°~12°未満)

バッテリーBL1860B×2本使用時 (目安) 走行可能距離 **約3.6km** ※2

3スピード切替&ソフトスタート  
前進は高速5km/h、中速3.5km/h、低速1.5km/h、後進はゆっくり1.0km/h

ツールレスハンドル高さ調整 (7段階)

身長に合わせて快適な高さに調整可能 (目安)

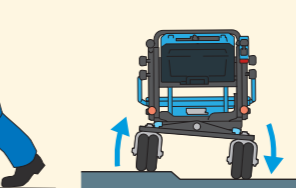


荷物の積下ろしが楽な低床設計



上下可動式ダブルリヤタイヤ

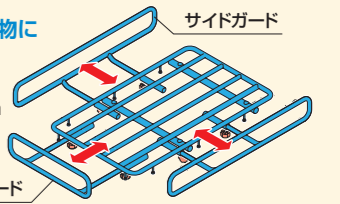
幅狭の小径タイヤが上下に可動し地面の凹凸に追従。左右駆動輪が安定して接地。



高輝度LEDライト × 2灯搭載

ウェットガード ※3  
WG 防滴・防じん 雨の中でも 稼働可能な防水設計  
防水保護等級 ※4  
IPX4 本体 防水

サイドフレーム伸縮 荷台より大きな積載物に 荷台サイズ調整 幅: 625~1,015mm 長さ: 945~1,090mm



最大登坂能力12°

坂道でもくぐり進む、高出力ハイパワーブラシレスモーター



坂道でも安心のブレーキシステム

レバーブレーキ 走行時の減速用パーキング用ロックレバー付。

サポートブレーキ スイッチレバーを離すとソフトに減速。車速0km時に車軸を強力にロック



- ※1 平地 (3°未満) を走行可能な最大積載量。バッテリーの充電状態や作業条件により異なります。
- ※2 数値は参考値です。バッテリーの充電状態や作業条件により異なります。ライトOFF、平地、前進速度5km/h時、積載量300kgでの最大値。
- ※3 本製品は (バッテリー、充電器除く)、雨の中での使用等に耐える製品仕様となっていますが、故障しないことを保証するものではありません。 (当社基準)
- ※4 水や粉じんによって故障しないことを保証するものではありません。

## 充電式運搬車と1輪台車 (手押し) の使用例比較 (イメージ)



## ■ レンタル・販売

**日本セイフティー株式会社**  
http://www.nihonsafety.com

- |          |                                      |
|----------|--------------------------------------|
| 本社       | 〒102-0082 東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル11F  |
| 東日本第1営業部 | TEL.03-6369-2221 FAX.03-6369-2220    |
| 東日本第2営業部 | TEL.03-6369-2222 FAX.03-6369-2230    |
| ラップン事業部  | TEL.03-6369-2223 FAX.03-6369-2228    |
| 大阪支店     | 〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目5-16 本町スクエアビルII |
| 営業部      | TEL.06-6260-1122 FAX.06-6260-1123    |
| 東北支店     | 〒989-1503 宮城県柴田郡川崎町川内北川原山228-5       |
|          | TEL.0224-85-2331 FAX.0224-84-2333    |
| 名古屋支店    | 〒496-0026 愛知県津島市唐臼町2ツ池60番地           |
|          | TEL.0567-33-0077 FAX.0567-33-0078    |
| 広島支店     | 〒731-0223 広島県広島市安佐北区可部南5丁目6番1号       |
|          | TEL.082-819-1877 FAX.082-819-1878    |
| 四国支店     | 〒761-8031 香川県高松市郷東町577番地5            |
|          | TEL.087-832-8181 FAX.087-832-8180    |
| 九州支店     | 〒811-2104 福岡県糟屋郡宇美町井野316番地585        |
|          | TEL.092-957-6812 FAX.092-957-6813    |
| 札幌営業所    | 〒001-0915 札幌市北区新琴似町574-2             |
|          | TEL.011-769-7631 FAX.011-769-7630    |
| 静岡営業所    | 〒421-0303 静岡県榛原郡吉田町片岡8番2             |
|          | TEL.0548-32-6661 FAX.0548-32-3456    |

## ■ 取扱い店



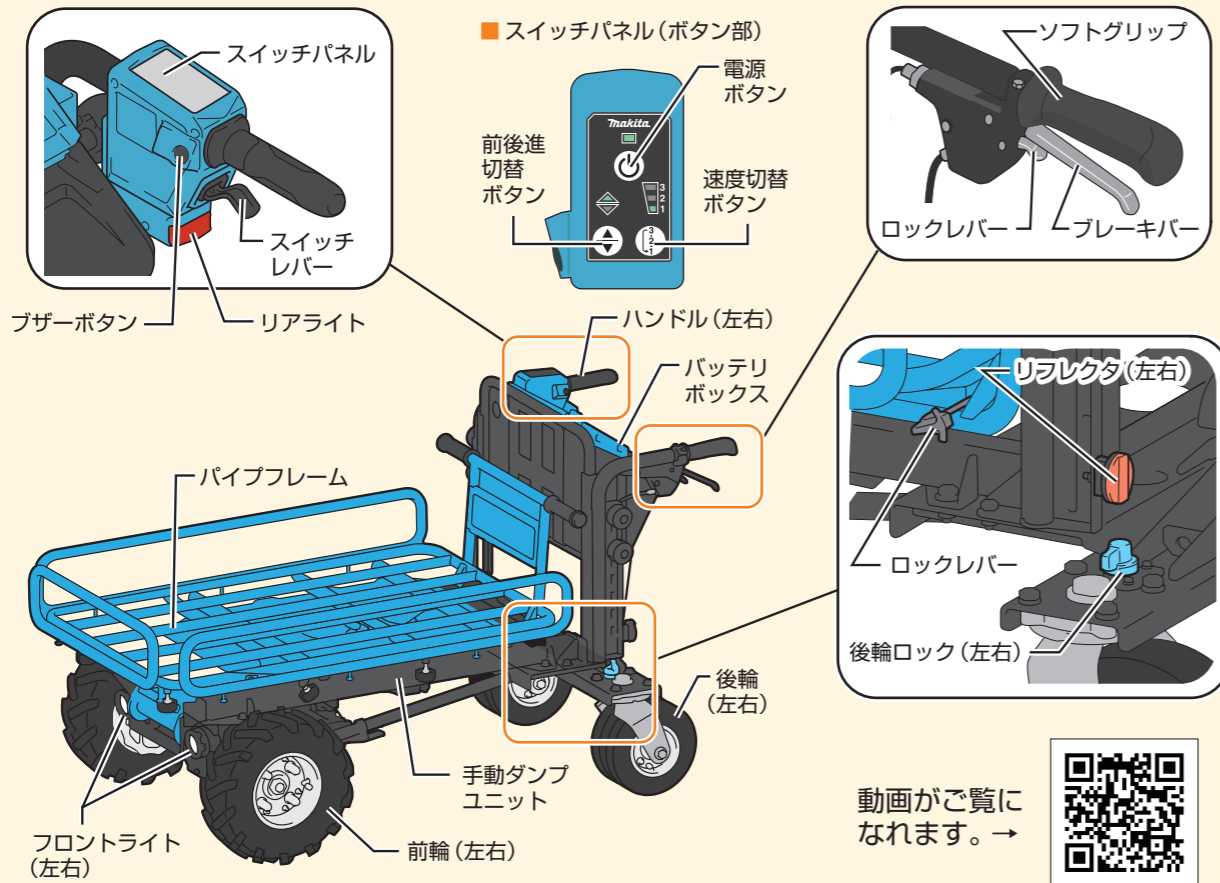
◆ カタログ掲載商品について  
このカタログの掲載内容は、2024年3月1日現在のものです。製品改良のため、仕様及び外観の一部を予告なく変更する場合があります。

◆ 地域により取り扱いのない商品や色、サイズ、仕様が異なる場合がありますので、詳細は各担当にお問い合わせ下さい。◆

「パイプフレーム仕様」箱、袋、コンテナなどの運搬に

# 充電式運搬車 (パイプフレーム仕様)

## 各部名称



## 注意ラベルのシンボルマークについて

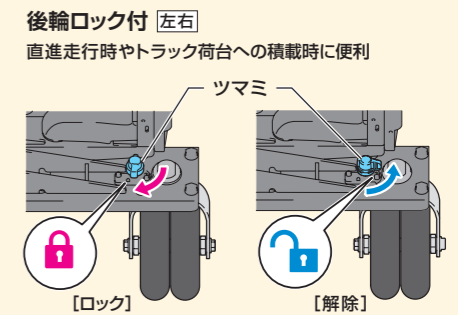
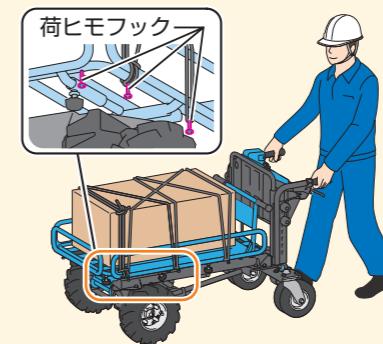
安全に使用していただくために、本製品には注意ラベルが貼ってあります。注意ラベルをすべて読んでからご使用ください

<p>空気圧 前輪：280kPa 後輪：525kPa</p>	<p>傾斜地で方向を変えないでください。</p>	<p>本製品を高圧洗浄機で洗浄しないでください。</p>
<p>ロックレバーを時計回りに回すとダンプユニットがロックされます。</p>	<p>最大積載量 平地：300kg 傾斜地：180kg</p>	<p>人の近くで本製品を操作しないでください。</p>
<p>ロックレバーを反時計回りに回すとダンプユニットのロックが解除されます。</p>	<p>傾斜地でダンプユニットを持ち上げないでください。</p>	<p>段差の近くで本製品を操作しないでください。</p>
<p>ニュートラルレバーを引く前にブレーキレバーをロックしてください。</p>	<p>パイプフレームまたはバケットの積み荷は均一になるように積んでください。荷台に対して偏ったり、前寄りに荷物を積まないでください。</p>	<p>ダンプユニットを持ち上げて廃棄位置にある時は本製品を動かさないでください。</p>
<p>ニュートラルレバーを戻す前にブレーキレバーをロックしてください。</p>	<p>人を乗せて運ばないでください。</p>	<p>本製品を使用するときは滑りにくい安全靴を履いて使用してください。滑りにくい安全靴を履いて作業するとケガの危険性を減らすことができます。</p>
<p>荷物の積み降ろしの際は、ブレーキレバーおよびダンプユニットをロックしてください。</p>	<p>可動部に手や体の一部を入れないでください。</p>	
<p>傾斜地では荷物の積み降ろしをしないでください。</p>	<p>積み荷を縛った状態でダンプユニットを持ち上げないでください。</p>	

## 使い方・運搬方法・積載方法

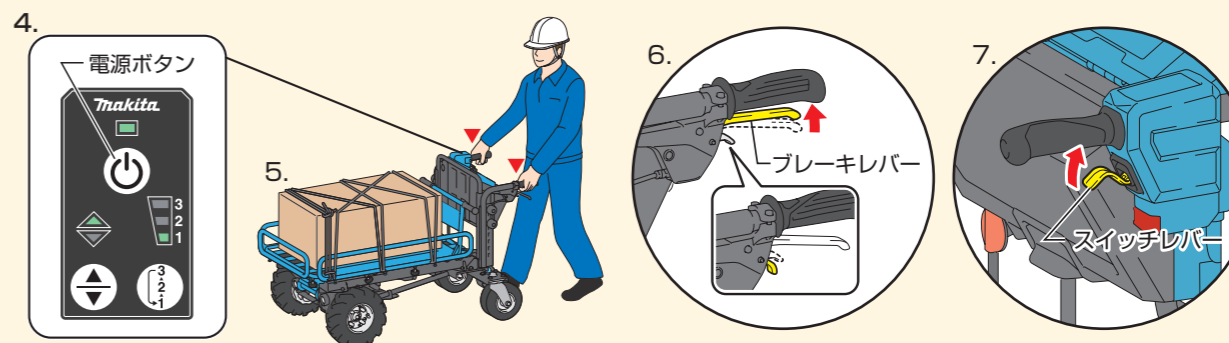
### ■ 使い方

1. 荷物を積載します。
2. 荷物を載せるときは、荷物をロープで固定し、パイプフレームの荷ヒモフックに固定します。



### ■ 運搬方法

1. ブレーキレバーがロックされていることを確認します。(取扱説明書24ページ参照)
2. バッテリーを取り付け、キーを挿入して時計回りに回します。(取扱説明書41ページ参照)
3. バッテリー切り換えスイッチで使用するバッテリーを選択します。(取扱説明書44ページ参照)
4. 電源ボタンを押して電源を入れます。
5. ハンドルを両手でしっかりと握ります。
6. ブレーキレバーを引いて、ブレーキレバーのロックを解除します。
7. スイッチレバーを引きます。



### ⚠ 注意

必ず作業前点検を行ってください(取扱説明書61ページ参照)。操作の前に必ずキーを挿入してください。バッテリーボックスにキーを差し込まないと、本製品は作動しません。キーが挿入されていない状態でスイッチレバーを操作すると、プザーが鳴ります。スイッチレバーを放し、ブレーキレバーを引くとプザーは停止します。

### ■ 積載方法

### ⚠ 警告

積載前は、電源が入っていないこと、ブレーキがロックされていることを確認してください。  
 ・本製品が作動し、けがの原因になります。  
 積載前は、荷台がロックされていることを確認してください。  
 ・荷台が安定せず荷崩れや落下など、けがの原因になります。  
 荷物はパイプフレーム、バケット、またはフラットバケットの内側に納めてください。  
 ・荷物がはみ出していると荷崩れや落下など、けがの原因になります。  
 荷物は目線より低く積載してください。  
 ・高く積載された荷物が視界をさまたげるため危険です。  
 ・高く積載された荷物により重心が高くなるため、転倒などの原因になります。  
 荷物は荷台に均等になるように積載してください。



荷物は荷台のハンドル側から順に積載してください。  
 ・フロントタイヤ側から積載すると、転倒の原因となります。  
 荷物を降ろすときは、フロントタイヤ側から順に降ろしてください。  
 ・ハンドル側から荷物を降ろすと転倒の原因となります。  
 積載物はバケットまたはフラットバケットの高さを超えて積載しないでください。  
 ・バケットまたはフラットバケットの高さを超えて積載すると、荷崩れのおそれがあります。

